

平成23年度 特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員によるケア連携協働のための研修  
 研修プログラム（指導看護師対象）

1日目

時間		テーマ	内容	
10:00	受付			
10:50	開会式	開会挨拶 北海道老人福祉施設協議会		
11:00	講義	30分 特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員によるケア連携協働の在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員の連携によるケアの在り方に関する取りまとめ</li> <li>・特別養護老人ホームにおけるたんの吸引等の取扱いについて</li> <li>・特別養護老人ホームにおける看護職員と介護職員のケア連携協働のための研修事業について</li> </ul>	
11:30	講義	60分 高齢者及び医療的ケアに関する倫理・法規及び多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者介護の理念</li> <li>○高齢者介護に関する倫理、法規               <ul style="list-style-type: none"> <li>・老人福祉法</li> <li>・介護保険法</li> </ul> </li> <li>○医療的ケアに関する倫理、法規               <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師法第十七条</li> <li>・保健師助産師看護師法第三一条</li> <li>・医師法第十七条に関わる通知</li> </ul> </li> <li>○特別養護老人ホームにおけるケアと多職種連携</li> </ul>	
12:30	食事休憩	60分		
13:30	講義	60分 利用者へ適切なケアを提供するための具体的な取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設内での取り組みの実態（体制整備、研修の実施等）</li> <li>○根拠に基づいた研修指導と連携ケア</li> <li>○ヒヤリハット・事故報告</li> <li>○事例検討（施設内委員会）の実施方法</li> </ul>	
14:30	休憩	10分		
14:40	講義	90分	心身機能の加齢性変化と日常生活への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心身機能の老化の特徴</li> <li>○身体機能、知的・認知機能、精神的機能の加齢性変化と日常生活への影響</li> <li>○身体機能、精神機能の低下の予防</li> </ul>
	講義		呼吸器系のしくみと働き	○呼吸器系の形態・機能
	講義		喀痰を生じる疾患や病態	<ul style="list-style-type: none"> <li>○呼吸に関する症状の理解</li> <li>①呼吸困難 ②喘鳴 ③喀痰 ④咳嗽</li> <li>・問診のポイント</li> </ul>
	講義		口腔内吸引の技術及び関連するケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>○吸引が必要な高齢者へのケア</li> <li>①高齢者の日常生活に必要なケア</li> <li>②排たんケア：できる限り吸引しなくてもすむようにケアを組み立てる</li> <li>③口腔ケア、環境整備（気温、湿度）、感染症対策、清潔、不潔の考え方</li> <li>④消毒（消毒薬の副作用を含む）、滅菌技術</li> <li>○吸引の技術</li> <li>①吸引の準備（必要物品の管理、吸引器のしくみ、吸引器のメンテナンス、作動状態の確認等）</li> <li>②吸引が必要な者の観察（実施前・中・後）、吸引の実際（口腔内吸引）</li> <li>③吸引後の後片付け、吸引に伴う記録、報告</li> </ul>
16:10	休憩	15分		
16:25	演習	120分	口腔内吸引の技術及び関連するケアの指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD映像の視聴学習</li> <li>・看護職員による吸引の実際を見学</li> <li>・吸引に必要な器機の操作</li> <li>・研修者同士で口腔内吸引</li> <li>・消毒、医療廃棄物の処理</li> <li>・口腔ケア</li> </ul>
18:25	1日目終了			

## 2日目

時間		テーマ	内容
9:20	講義	研修における人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よい研修のための条件、教え方</li> <li>・状況に応じた指導について</li> <li>・看護師から介護職員への指導のポイント</li> </ul>
	演習		
10:20	休憩	10分	
10:30	講義	消化器系のしくみと働き	○消化器系の形態・機能
	講義	経管栄養が必要となる疾患や病態	<ul style="list-style-type: none"> <li>○嚥下障害に関する理解</li> <li>①高齢者の嚥下に関与する形態的特徴</li> <li>②嚥下障害を疑う症状</li> <li>③嚥下障害をおこす主な疾患</li> <li>○関連する症状（下痢・便秘）</li> </ul>
	講義	経管栄養の技術及び関連するケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経管栄養が必要な高齢者へのケア</li> <li>①高齢者の日常生活に必要なケア（義歯の取扱い及び精神面を含む）</li> <li>②口腔ケア、胃ろう挿入部のケア、環境整備（気温、湿度）</li> <li>③感染症対策、消毒（消毒薬の副作用を含む）</li> <li>○胃ろうによる経管栄養の技術</li> <li>①胃ろうについて（種類、構造、利点、欠点等）</li> <li>②胃ろうによる経管栄養の準備（必要物品の管理、経管栄養剤の管理（食品・医薬品）等）</li> <li>③胃ろうによる経管栄養が必要な者の観察（実施前・中・後）</li> <li>④胃ろうによる経管栄養の実際</li> <li>⑤胃ろうによる経管栄養後の後片付け</li> <li>⑥胃ろうによる経管栄養に伴う記録、報告</li> </ul>
12:00	食事休憩	60分	
13:00	演習	120分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD映像の視聴学習</li> <li>・看護職員による経管栄養の実際を見学</li> <li>・経管栄養に関する用具の取扱い</li> <li>・消毒、医療廃棄物の処理</li> </ul>
15:00	休憩	10分	
15:10	講義	60分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全管理体制とリスクマネジメント</li> <li>○社会福祉施設におけるリスクマネジメント</li> <li>○吸引・経管栄養による急変・事故発生時の対応</li> <li>○救急蘇生法</li> </ul>
16:10	まとめ	30分	
16:40	2日目終了		